

# 植物ロバストネスの 理解に基づく 環境適応植物の創出

## 2023年度シンポジウム

■日時■ 2023年9月21日(木) 13時00分~17時30分

■場所■ 山口大学経済学部第1大講義室 (経済学部B棟)

### プログラム

- 13:00 開会挨拶  
大学研究推進機構 機構長 上西 研
- 13:05 代表挨拶  
プロジェクト代表 武宮 淳史 (山口大学)
- 13:10~13:35  
青色光に応答した気孔開口のシグナル伝達ネットワーク  
武宮 淳史 (山口大学)
- 13:35~14:00  
植物免疫による耐虫性抑制機構の解明  
多田 安臣 (名古屋大学)
- 14:00~14:25  
環境シグナルとホルモンシグナルをつなぐ活性カルボニル種の作用  
真野 純一 (山口大学)
- 14:40~15:05  
香り化合物を用いた植物の防衛能調節の仕組み  
松井 健二 (山口大学)
- 15:05~15:30  
季節環境下におけるウイルスの継続感染とその維持機構  
本庄 三恵 (京都大学)
- 15:30~15:55  
フィールドエピジェネティクス：ロバストな植物季節応答の理解  
工藤 洋 (京都大学)
- 16:10~16:35  
植物の生長-乾燥トレードオフに関わるRaf型プロテインキナーゼの機能解析  
梅澤 泰史 (東京農工大学)
- 16:35~17:00  
高い水利用効率をもつコムギの分子生理学的メカニズム  
妻鹿 良亮 (山口大学)
- 17:00~17:25  
真核生物の環境適応に普遍的な転写開始点制御によるプロテオーム多様化機構  
松下 智直 (京都大学)
- 17:25 まとめ

